

もも



科名	特 性
バラ科	<p>もも属の落葉小高木。また、その果実。</p> <p>大きさは中位で扁円形、果実は全面着色する。</p> <p>甘味は中位で肉質は繊維質が少ない。</p> <p>早生種としては食味が良い。</p> <p>収穫期 7月中旬頃</p> <p>育成地：山梨市 来歴：「白鳳」の枝変わり</p>

品種：日川白鳳

生産者紹介

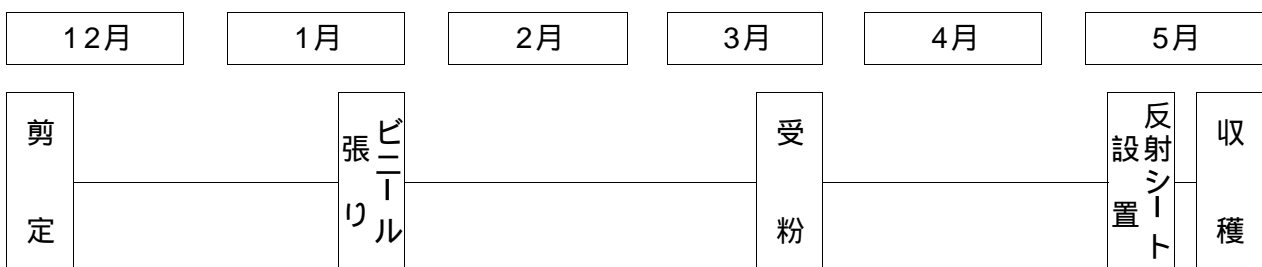


松川さんは、家族3名（本人、妻、息子）でハウスももとハウスみかんを栽培されています。

安心してそのまま食べられる、ももの生産を心がけておられます。

ハウス内にて（本人、奥さん、息子さん）

松川さんの栽培管理状況



作業風景と作物の生育状況

月日	作業風景	作物の生育状況
12月 初旬	 <p data-bbox="135 813 823 947">せん定作業の開始です。木や枝を観察し、せん定すべき枝を見分けて、せん定します。</p>	 <p data-bbox="833 813 1525 947">取材ハウスです。周囲はビニールハウスでミカンなどが生産されています。</p>
	 <p data-bbox="135 1460 823 1570">せん定は、専用のハサミで切っていきます。</p>	 <p data-bbox="833 1460 1525 1570">一本一本を見ると、自由に枝を伸ばしているように見えます。</p>
1月 下旬	 <p data-bbox="135 2078 823 2179">ビニール張りの時期です。毎年同じですが、高い場所での作業は足がしんどいです。</p>	 <p data-bbox="833 2078 1525 2179">今年も怪我なく、無事にビニール張りが終了しました。</p>

3月
初旬



梵天（ぼんてん）を使っでの受粉作業です。



桃の花が咲いて、きれいですね。

5月
中旬



ももの着色を促すため、反射シートを張り巡らせます。
(太陽光を反射させて、十分に太陽光を当てます。)



少しずつ、ももが実ってきています。

5月
下旬



ほんのり色づいて、ハウスの中は甘い香りでいっぱいです。

5月
下旬



今年もおいしいももがたくさんできました。



収穫時に傷が付かないよう慎重に収穫されます。
(コンテナの底には緩衝材を敷き詰めます。)



フルーツキャップで保護します。



パックに入れて箱詰めしたら出荷です。

5月
下旬



きれいに揃っています。



大玉は4個入りで出荷されます。



集荷場の風景です。JAのチェックを受けたももは全国に出荷されます。

